



東小学校便り

PLUS

木 洩 れ 陽 +

令和5年9月15日 No.5

つい先日2学期が始まったと思っていましたら、もう9月の半ばを迎えています。あれだけ聞こえていた蟬の大合唱も、いつの間にか虫の音に替わっています。季節は静かに秋に移ろいでいるようです。

さて、東小学校では運動会の練習が始まりました。先日、結団式があり、赤、白、青それぞれの団長、副団長、リーダーが決まりました。それぞれの団が勝利を目指して、爽やかに競い合ってほしいと思います。

また、今学期も詩の暗唱に取り組んでいきます。1学期の終業式で子ども達に話したのですが、6月の詩は何と126名の児童が暗唱に合格しました。過去最高の合格者数でした。以下に9月の詩を紹介します。

9月の詩

「白い建物」 村野四郎（むらの・しろう）

高くゆれるコスモスの
白や赤の花のあちらに
できたばかりの 大きな白い建物が見える
あすこには ことしの 暑い夏じゅう
鉄骨が組み
火花が飛び散り
はだかになった人たちが
目がくらみそうな空の中で
あせを流して 働いていたが
きょうは もうだれもない
あの人たちは どこへ行ったのか
すずしい秋風の中で
ゆめのように 美しく
建物だけが 光っている



※ 今年の運動会では“ばんば踊り”が復活します。より多くの皆様の参加を
よろしく願いいたします。